

2018 教員免許状更新講習

H30/12/02

## 絵画鑑賞の実践的指導

「鑑賞」とは如何なる活動なのか、そして「絵画の鑑賞教育」にはどのような手法があるのかを、学生への指導実践例をもとに平易に解説する。

担当：北教大岩見沢校 新井 義史

3年

高校教諭

・油彩画  
・アクリル  
(エアブラシ)

25年

釧路校

絵画専攻

半立体・DG

・小専図工

・教養美術

鑑賞教育

12年

岩見沢校

デジタル絵画研究室

DG制作・指導

抽象絵画研究

(制作・鑑賞)

	1年		2年		3年	
	前	後	前	後	前	後
<div data-bbox="309 491 515 1008" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <p>文化論</p> </div> <div data-bbox="340 858 593 917" style="background-color: #4b0082; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <p>e-ラーニング</p> </div> <div data-bbox="309 1152 533 1337" style="background-color: #ffff00; padding: 10px; text-align: center;"> <p>デジタル・アート レッスン</p> </div>	<div data-bbox="564 491 766 542" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <p>MTA 文化基礎</p> </div> <p>◆メディア論</p>	<div data-bbox="801 491 891 542" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <p>性</p> </div> <p>◆ヌード</p>	<div data-bbox="936 491 1169 542" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <p>MA-I</p> </div> <p>◆サブカルチャー史</p> <p>80年代の逆襲 宮沢章夫の戦後 ニッポンカルチャー論</p> <p>VTR → 話し合</p>	<div data-bbox="1205 491 1429 542" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <p>D 絵画 I</p> </div> <p>◆絵画表現の基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肖像</li> <li>・自然主義</li> <li>・理想化</li> <li>・ヘタウマ</li> <li>・スケッチ</li> <li>・ドローイング</li> <li>・造形性の基本</li> <li>・作品分析</li> </ul>	<div data-bbox="1460 491 1684 542" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <p>D 絵画 II</p> </div> <p>◆日本の美術文化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神道</li> <li>・仏教</li> <li>・仏像</li> <li>・石庭と禅</li> <li>・茶道と焼物</li> <li>・やまと絵</li> <li>・浮世絵</li> </ul> <p>資料動画・PDF</p>	
			<div data-bbox="945 858 1169 909" style="background-color: #4b0082; color: white; padding: 5px;"> <p>D 絵画理論</p> </div> <p>◆19世紀絵画史</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アカデミズム絵画</li> <li>・新古典主義</li> <li>・ロマン主義</li> <li>・リアリズム</li> <li>・風景画</li> <li>・モネ</li> <li>・セザンヌ</li> <li>・ムンク・ゴッホ</li> <li>・幻想絵画</li> </ul> <p>VTR → 感想文メール</p>		<div data-bbox="1460 858 1684 1136" style="background-color: #4b0082; color: white; padding: 5px;"> <p>◆抽象絵画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キュビズム</li> <li>・カンディンスキー</li> <li>・マチス</li> <li>・モンドリアン</li> <li>・アンフォルメル</li> <li>・抽象表現主義</li> </ul> </div>	<div data-bbox="1706 858 1930 909" style="background-color: #4b0082; color: white; padding: 5px;"> <p>D 絵画 III</p> </div> <p>◆古代・中世アート</p> <p>◆象徴とは？</p> <p>◆コラージュ論</p> <p>VTR → 感想文メール</p>
				<div data-bbox="1205 1168 1429 1219" style="background-color: #ffff00; padding: 5px;"> <p>D 絵画 演習 I</p> </div> <p>Photoshop 演習 (ペイント)</p>	<div data-bbox="1460 1168 1684 1219" style="background-color: #ffff00; padding: 5px;"> <p>D 絵画 演習 II</p> </div> <p>iPad アート タングル・カット</p>	<div data-bbox="1706 1168 1930 1219" style="background-color: #ffff00; padding: 5px;"> <p>D 絵画 演習 III</p> </div> <p>Illustrator 演習</p>

## 講習に期待するもの（前回課題認識調査より）

小学校教諭	12名
中学校教諭	8名
高校教諭	4名
養護学校など	5名

- ◆ 小学校の授業に生かせる内容であること
- ◆ 小学校図工授業において、子どもたちに還元できる内容を期待します。
- ◆ 現場での指導や評価に生かして、子供たちが図工を楽しめるようにご教示をいただきければと思います。
- ◆ 生徒に自由に描かせることばかり行ってきた感があり、見せることなど知りたいと思った。

- 鑑賞指導を行う上で大切なこと
- 鑑賞の楽しみ方
- 鑑賞のポイント
- 実践例や具体的な指導法
- 子どもたちと鑑賞をする場合の視点は？
- 実際に鑑賞の仕方を学ぶこと

- ◆ 児童が鑑賞をするとき、これが鑑賞方法のひとつだと自信を持って指導できるようになってみたいと思いました。

# I. 絵画鑑賞を考える

1, 「学校教育」の鑑賞教育???

よくわからん

2, 「美術館教育」の鑑賞教育方法は?

## 国内の新設ミュージアム

- こどもの城(1985～)
- 岡崎世界子ども美術博物館(1985～)
- 川崎市民ミュージアム(1988～)
- 横浜美術館(子どものアトリエ)(1989～)
- 水戸芸術館(1990～)

調べてみた

特別なにも...

3, MoMA (NY近代美術館)

(世界で最も進んだ美術館教育)

研修会 1993年12月

行ってみた

## MoMA (NY近代美術館) の教育プログラム



教育部門、年間予算1億円  
美術館教育のための研究や実践

教育部長 : Philip Yenawine  
カリキュラム担当 : Amelia Arenas

レクチャールーム  
(スライドを見ながらワークショップ)  
展示室でのワークショップ

VTC (Visual Thinking Curriculum)



# 世界のTOPまで行ってみたけど

青い鳥は、いなかった (T\_T)

何か、特別な手法があるわけじゃない  
これまでの考えで、良いノダ！

- ・MOMAでの研究内容
- ・ワークショップを実践  
(質問・応答テクニック)

## 学校教育の現状は

国語＝文学鑑賞 小説・詩、作者の気持ち  
音楽＝鑑賞 西洋・日本の名曲  
美術＝ ？

「鑑賞」とは何か？

「感想」の種類

「感想文」

# 鑑賞とは？



目  
臥

ふせる

「水鏡」

語源

鑑  
賞

「かがみ」のように見て手本とする

ほめる・尊重する

..ヘンだな？

# 辞書的意味

【鑑賞】<sup>^</sup> 芸術作品を**味わい理解**すること。

「絵画を—する」「音楽—」

(大辞林)

システム①



お父さん



感覚に直接訴える  
テレビCM

システム②



論理的

NHK 視点・論点  
TVショッピング

物事の良い点・悪い点などを取り上げて、そのものの価値を論じること。

【新明解】

## 仏像観照



主観を交えず、  
あるがままの姿を  
眺めること





「私は美術には疎いんで」  
「芸術のことはわからないんで」

いろんな知識を持っていないと、立派な鑑賞活動とは言えないのでは？  
知識がないから、作品を見てもわからないんだって思っている。

**知識が無くたって、「味わうことは出来るんですよ」**



「感想だけでも立派な鑑賞」

感想

批評



ミレー「落穂拾い」1857年 83.5×111cm  
Musée d'Orsay, Paris

# 感想の例

## 美術感想文 「おちほひろい」 あらい

好い天気だな。でもちよつと夕方かな。  
3人のおばさんがいるな。  
落穂拾いってタイトルだから、小麦の穂を拾ってるんだな。  
左の2人はこんなに腰を曲げてけっこうつらそうだな。右  
のおばさんは、腰が痛いからちよつと腰を伸ばしてるのか  
な。しんどい作業だな。

遠くの方には、収穫を終え  
た荷車いっぱい的小麦の荷  
馬車があるな。左上のこん  
もりとした黄土色は小麦を  
積み上げたものだな。結構  
とれたな。

良く見ると人がいっぱい  
いるな。右側には家の屋根が  
あるな。馬に乗った人もい  
るな。

すごく上手だな。好い色だ  
な

左の2人のかぶっているズ  
キンみたいなのが渋い赤と  
青で気が利いてるな。  
静かな感じだな。

農村の秋の、そろそろ収穫  
が終わるころのちよつとう  
れしさもあるのかな。  
のどかな。

やっぱり名画だな。



## 批評の例

### 【題材】

この作品の抜群の好感度と親近感の要因は、なによりその題材にある。落穂拾いは、**未亡人、老人、孤児などの貧しい人々に、収穫の後の畑に散乱した落ち穂を拾わせる、中世来の習慣**である。農村共同体が弱者を保護するためのものであった。ミレーの落穂拾いは、この貧窮を象徴する過酷な農作業を描く作品である。

### 【造形性】

感傷的な画風とともにミレーを特徴づけているのが、**骨太の確かな造形**である。この造形はフランスの**ロ可可絵画のモデリングの成果を継承**したものである。陰影を用いて視覚を錯覚させて平面上に立体的なふくらみを感じさせるのがモデリングである。モデリングは絵の上手い下手が、素人目にも一番分かりやすい基準である。ミレーの画風の特徴は、**シャルダンの確かなモデリングと、フェルメールの色彩をともに取り入れたところ**にある。ミレーの落穂拾いは、保守的批評家に「貧者の三美神」と揶揄されつつも、時代の機運をとらえ、感傷的な農民画のブームを引き起こした。

### 【評価】

神や聖者や英雄を主人公としていた絵画が、市民とその生活を画題とし始めたのはやっと17世紀に入ってからのこと。このミレーの作品のように、まったく無名の労働者を堂々たる筆致で描く絵画は19世紀になって初めて登場した。写実主義を代表する**クールベと並んで、ミレーは写実主義の立場から独特の力感あふれるモデリングによって、市民感覚あふれる造形を確立した。**



オルセー美術館

キヤプシヨン

味わい



- 3人のおばさん
- けっこうつらそう
- すごく上手だな
- 好い色だな
- 静かな感じだな
- やっぱり名画だな



感じたことを表現

感想と批評の違い

理解する



- 未亡人 貧しい人 (最底辺)
- 貧困を象徴する人々
- 骨太の造形
- シャルダンのモデリング
- フェルメールの色彩
- 農民画 (無名の労働者を描く)
- 写実主義の立場

良し悪し・巧拙

評価

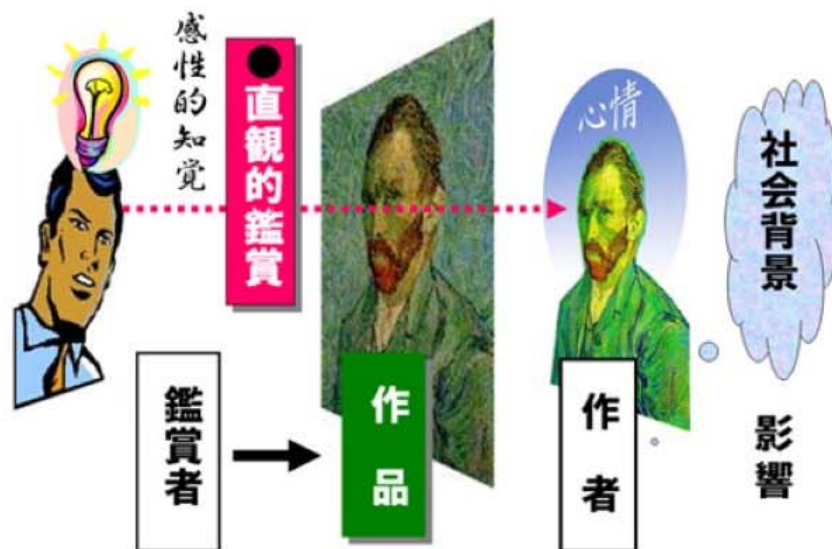
他者が理解できる  
理由の説明

味わい



### 直感的鑑賞

作品をただ見て、作者の心の動きや、作者が置かれている社会的位置を直感的に感じ取ることができる。画面に描かれたモノ以外の情報はほとんどなくて、鑑賞者の推測やイメージで捕まえる見方。そういう鑑賞のしかた。



理解する



### 分析的鑑賞

分析的鑑賞は、作品をパーツに分解して細かく調べ上げることです。これには、作品の見える要素の分析と、見えない要素の分析との2種類があります。見える要素は、構図であったり、色彩の扱い、絵具の状態、技術や技法など、描かれているビジュアル情報ですね。



「ミュシャ」65万人「草間彌生」52万人—国立新美術館の開館10周年記念展

味わい

草間彌生展



■ 直感的鑑賞



- 2002 紺綬褒章
- 2003 フランス  
芸術文化勲章
- 2006 旭日小綬章
- 2006 高松宮殿下  
記念世界文化賞
- 2009 文化功労者
- 2016 文化勲章

理解する

ミュシャ展



■ 分析的鑑賞

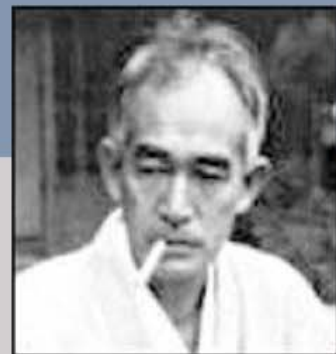


25年間のパリ生活



「スラヴ叙事詩」20点

# 志賀直哉の鑑賞論



## 志賀直哉

「志賀直哉全集」第17巻、岩波書店 抜粋

感想  
味わう

作品解説・評論＝知識理解

私の経験から言つと、

総て**自分の実感**に頼つて、

それで**素直に理解**し、

段々に進んで行くのが

一番安全な正しい方法だと思ふ

・  
・

美術研究家というものは細かいことを本に書くので、読者は、美術を理解するためにはそういうことまで知っておかねば…

「知る」に急になつて、

作品そのものから

直接「感ずる」ことが疎かになる。

それは**鑑賞の本道ではない**。

自分の**勘**を正しく、

段々に発達さすようにするのが一番いい。

ただし相当年月がかかるが…

実感

勘

感じるのと

勘がはたらく

・インスピレーション

・ひらめき

・啓示

直観的



# 感想にもイロイロある！

味わう  
感想

絵圖を見て、何を感じ・考えるか

ピカソ作 「腰を組んで座るサルタンバンク」  
複製記録—41011号 複製大美術科 1年法 11名

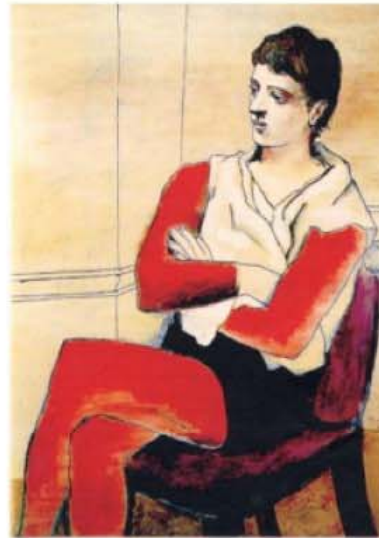
- A. イタリア人のダンスの生手が、生徒の腰りをチェックしているように見える。
- B. どこかの舞会の方々の装束をあるマントンの一盆の深紅の良い土曜日の半夜という気がする。

- C. 椅子の色が良い。
- D. 妙な美形と美の色。
- E. 色使いが自分の好み。
- F. 暖い、特に顔が気持を感い、手や足の指み身が不自然。

- G. ナイーブな感じ  
目、物足りない表情にも感やかな表情にも見える
- H. 生らがない顔面、静か
- I. きれいなお女の人だ
- J. 多分男なんだろうが、オカマみたいな顔をしている。
- K. 容姿がだなあ。
- L. 年齢は20歳代後半のようだ。
- M. 顔だけ妙にリアルで、髪は平面的。

- N. 壁のたての線が垂がっているように感じる。
- O. 影がない。
- P. 風の色味がない。
- Q. 顔が暖い、顔が立っ。

- R. 男か女が区別できない。
- S. どういう服を着ているかわからない。
- T. 上に着ている白いものは何だろう。
- U. どちらから光が当たっているかわからない。
- V. 顔の色のないパツはわざとなんだろうが。
- W. 暖から光が高っ鼻でよくわからない。
- X. この人はなぜこんな顔をしているのかな。
- Y. どんな顔料で塗られているのかな。
- Z. ポーズしているのか、考え事しているのかな。
- aa. この人は誰かとどういふ関係にあるのかな。



- a. 裸身はもっとリアルに感じるはずなのに、なぜこ  
ろいような着せ身をしたのかな、と考えると、あの放  
けた髪だの顔色を出したからかと思う。
- b. この人の着ている上層の肌と、タイトの肌が同じ  
だから、上下つながっているタイトかな。
- c. 指輪がらして男だとも思われども、色っぽい目  
つき、顔つき。
- d. 舞会の生手を自由気ままに楽しむ青年っぽいかな。  
でも、やっぱり、気ままな生手の中にも指みをか  
かえていそうだな。

## 客観的事実

- e. ピカソの顔だ
- f. 顔はオーソドックス
- g. 顔の表情は19世紀末—20世紀初頃らしい。
- h. 人物の形は写実的だが、天えるように顔が重たい三  
角形になっていると思う。
- i. 顔色を平らに塗っているのに、顔や髪、瞳にも  
影や輝きがある。

## 「ブリヂストン美術館の名品 —石橋財団コレクション展」

2017.09.01 パリ・オランジュリー美術館

会期中の来館者42万人

2018.05.15 札幌で開催中、

来館者が3万人を突破しました！

連想

好き嫌い

主観的な感想

客観性が強い感想

疑問

自問自答

# 「感想」の種類とレベル

味わう 感想

絵画を見て、何を感じ・考えるか

ピカソ作 「腕を組んで座るサルタンパンク」  
複製元：1911年 複製元美術社 1年画 11巻

## ① 連想

- A. イタリア人のダンスの学生が、生徒の群りをチェックしているように見える。
- B. ここかの舞会の際の静かなるあるマジョーラの一面の静寂の長い土曜日の午後という気がする。

## ② 好き嫌い

- C. 椅子の色が良い。
- D. 妙な色彩に美の感。
- E. 色合いが自分の好み。
- F. 寒い、特に顔が気味を感じ、手や足の痛みを感じる。

## ③ 主観的な感想

- G. ナイフな感じ。
- H. 物足りない表情にも惹かれた気配にも見える。
- I. 花が綺麗で静か。
- J. きれいな人だ。
- K. 多分男なんだろうが、オカマみたいな顔をしてる。
- L. 恋慕だなぁ。
- M. 舞踏は20世紀後半のようだ。
- N. 顔だけリアルで、体は浮遊感。

## ④ 客観性が強い感想

- O. 壁のたての線が重なっているように感じる。
- P. 影がない。
- Q. 顔に色染がない。
- R. 顔が黒い、顔が白く。

## ⑤ 疑問

- S. 男が女が区別できない。
- T. どういう服を着ているかわからない。
- U. 上に着ている白いものは何だろう。
- V. どちらから来たか分からない。
- W. 顔の色のバリエーションはなんだろう。
- X. 顔の表情が真ついでよくわからない。
- Y. この人はなぜこんな顔をしているのかな。
- Z. どんな顔で描かれてるのかな。
- a. ホースしてるのか、考えしてるのかな。
- b. この人は仕事とどう関係にあるのかな。



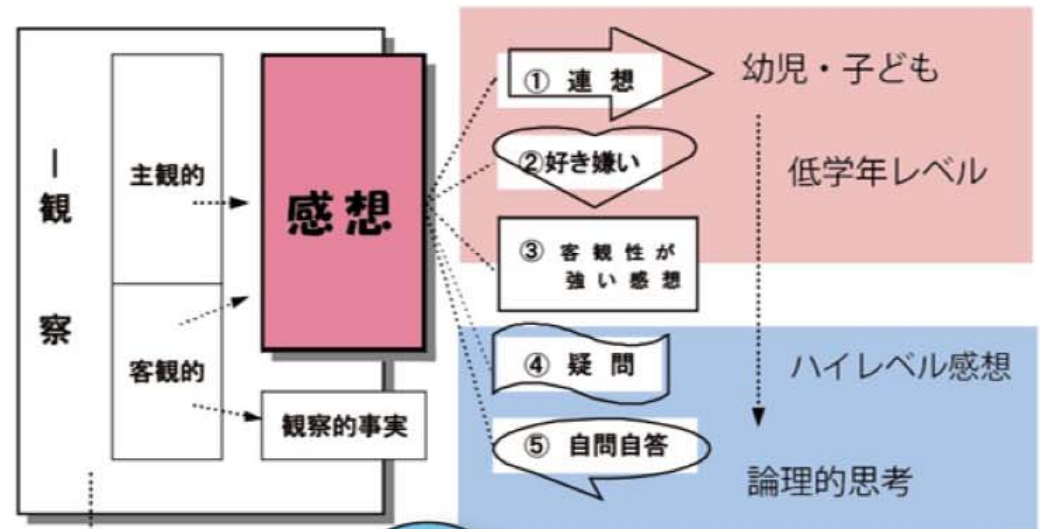
## ⑥ 自問自答

- c. 非難はもっとリアルに感じるはずなのに、なぜこのような顔をしたのかな。と考えると、力の抜けた無だるさを感じ出したからだと思う。この人の背でいる上層の静と、タイトの音が感じだから、上下つながっているタイトさ。視線からして男だとおもうけれども、色っぽい口つき、顔つき。
- d. 静寂の生活を自由気ままに楽しむ青年(男)かな。でも、やっぱり、聖まな生帯の甲にも痛みをかかえていそうだな。

## ⑦ 客観的事実

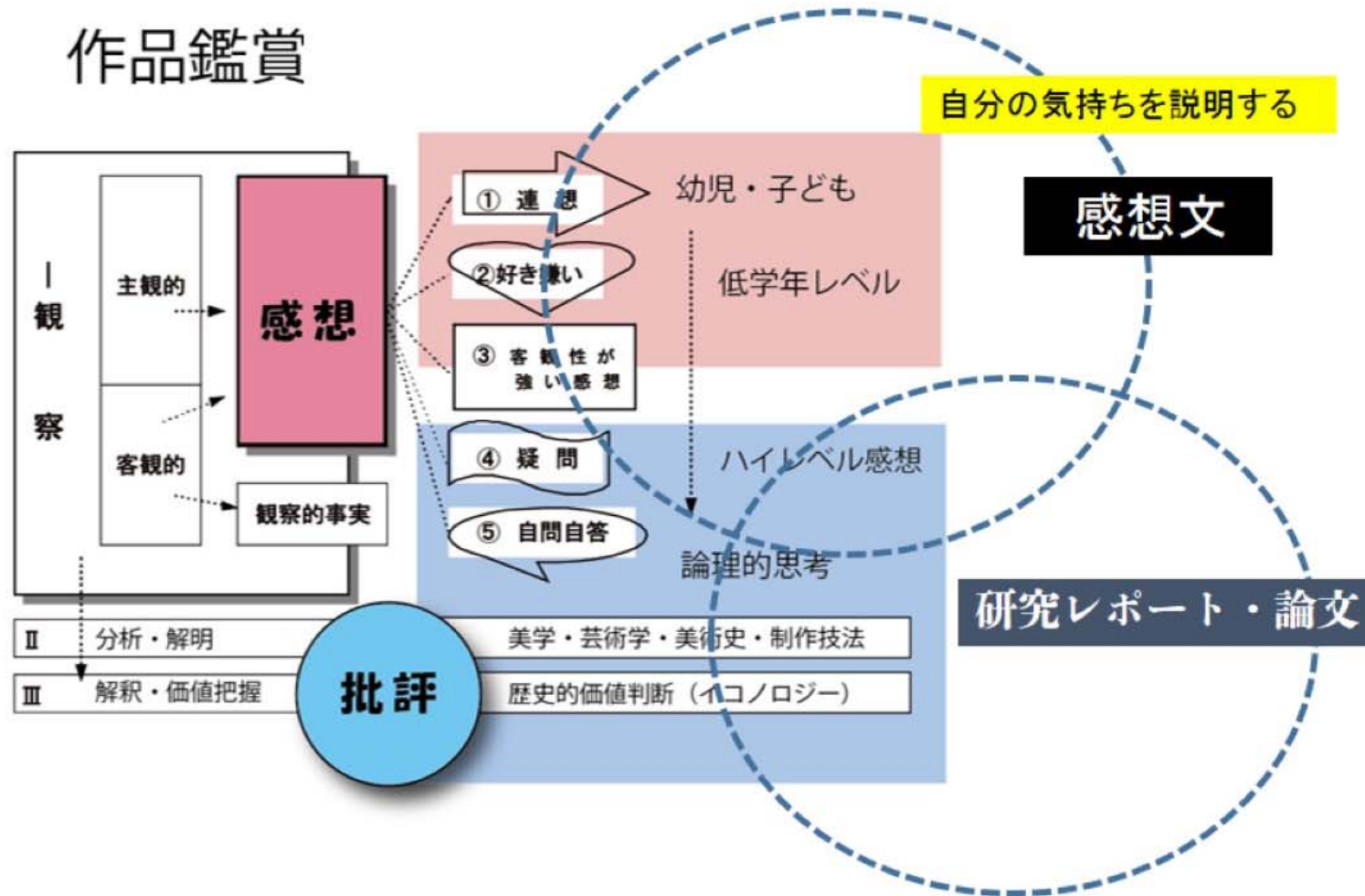
- e. ピカソの顔だ。
- f. 顔はオーソドックス。
- g. 顔の表情は20世紀前半〜20世紀後半くらい。
- h. 人物は男は男だが、美男のように顔が美しい三角形になっていると思う。
- i. 顔色を平らに塗っているのに、顔や髪、頬にも凹凸や影がある。

## 感想のレベル

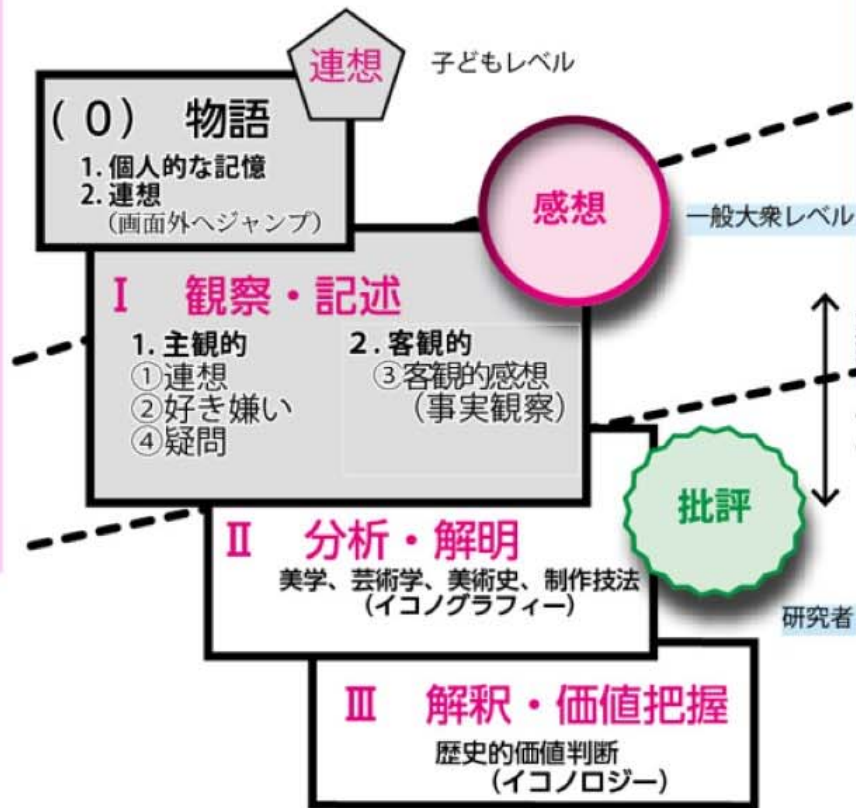


# 鑑賞の、基本は感想

## 作品鑑賞



# ここまでのまとめ



## 「鑑賞」とは何か？

新井WEBページ講義VTR

- ・味わい = 直感的 <感想>
- ・理解する = 分析的 <批評>

◆鑑賞入門 第3回

## 「感想」の種類

- 連想 好き嫌い
- 主観的な感想
- 客観性が強い感想

<発達段階> ◆鑑賞入門 第4回

- 疑問
- 自問自答

## 「感想文」の書き方

## 分析・解明の事例

0. 物語

1. 感想

2. 分析・解明

3. 価値把握



「怖い絵」展は、  
ベストセラー『怖い絵』  
シリーズ刊行10周年記念

著者: 中野京子氏が監修  
視覚的に怖い! だけでなく、

それぞれの作品に  
隠された**背景を知ること**  
ゾッとさせられる  
展示演出がミソ

そもそも美術展の楽しみ方  
という、作品にまつわる  
知識うんぬんよりも、絵を  
じっくり眺めてしみじみと良  
さを噛みしめるのがいい。

ただ、この「怖い絵」展に関  
しては、作品脇にある解説  
パネルを読み込み、"なぜ  
怖いのか"という**知識を頭  
に入れたうえで**絵を観て欲  
しい

## ◆観察・記述

- ・5人の人物
- ・何をしてるんだらう？
- ・若い女性
- ・目隠し
- ・手探りで何かを探す
- ・神父が手助け
- ・右の男の斧
- ・左の二人が気絶
- ・断頭台 ワラ

首を切られる場面だ！

10代後半かな  
可哀想だなあ



レディ・ジェイン・グレイの処刑

246×297センチ

## ◆物語を参考にする

黒いガウンにベルベットのケープ  
漆黒のフレンチフードをかぶって  
祈祷書を手に姫は刑場に現れた  
祈りながら歩む彼女は、  
毅然とした態度で処刑台に上がった。  
「早く済ませてくださいね」

執行人は膝をつき、許しを乞う口  
上を述べた。  
彼女は「心から許します」と答えた。

自らハンカチをあて目隠しをした。  
「どうすればよろしいの。どこなの」  
聖職者が首切り台の上に頭をの  
せる手助けをし、  
彼女は静かに首を横たえた。

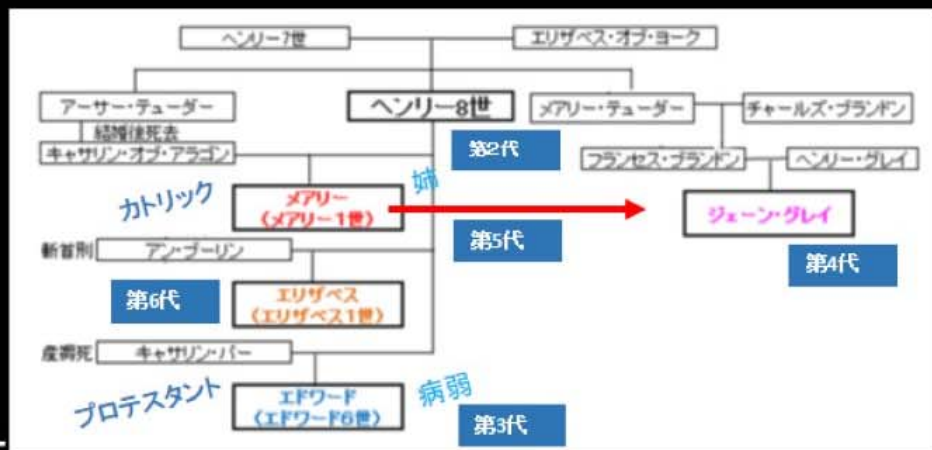
## ◆分析・解明 <知識を動員>

『レディ・ジェイン・グレイの処刑』

エリザベス1世が即位する4年前  
イングランド史上初の女王、  
ジェーン・グレイが処刑された。  
在位は大変短く  
「九日間の女王」と呼ばれている。

権力闘争と宗教対立の荒波に翻弄され、  
突如女王にまつりあげられた  
彼女は弱冠15歳。  
しかし9日後に、反逆者として投獄された。

この絵は、16世紀に実在した女性の  
処刑の様子を想像で描き出したもの  
執行の場はロンドン塔



## <実際の処刑との違い>

- ・ 囚人服（白・質素） → 白いドレス
- ・ 屋外 → ・暗がりの中・スポットライト

## <場面設定の工夫>

- ・ 絵画的にアレンジ



マリー・アントワネット

# 鑑賞能力の発達段階

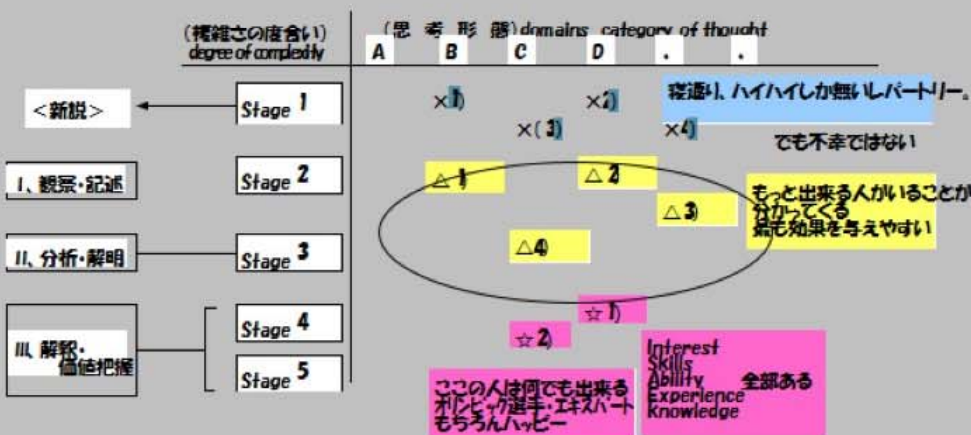
MOMA (鑑賞能力の発達段階)

「ステージ理論＝美的発達段階」

アビゲル・ハウゼンによる鑑賞者の (マサチューセッツ美術大学)

実態分析→理論

アビゲル・ハウゼン・リサーチ・チャート概念図



「美的」反応・思考・判断 → 分類

絵画作品 → 2千人の調査結果

## 分類方法

13の思考形態(横軸)

5段階の 카테고리(タテ軸)

## 調査方法

オープンエンディッド反応

インタビューの録音→分類

専門家による判定



## Accountive Stage

### Stage 1

## 説明・記述ステージ

### 特徴

- A, 作品を見る時間が極めて短い
- B, 作品について話す時間も極めて短い、
- C, 内容と自分の経験とを結び付ける、
- D, 主観的な反応のみ、自分の主観を言うことに満足している、
- E, 好き嫌いを明確に表現する、
- F, 鑑賞行動にシステムが無い、質問も浮かんでこない、
- G, 作者の存在を意識しない、
- H, 自分の経験のみで語る、
- I, 無知に根ざしたオープンさを持ち、思考を止める制限がない

## Constructive Stage

### Stage 2

## Classifying Stage

### Stage 3

## Interpretive Stage

### Stage 4

## Re-Creative Stage

### Stage 5

## 幼稚園～小学校低学年のころ

## 自分勝手な大人

Accountive Stage  
**Stage 1**

**Constructive Stage**  
**Stage 2**

Classifying Stage  
**Stage 3**

Interpretive Stage  
**Stage 4**

Re-Creative Stage  
**Stage 5**

## 構築段階

### 特徴

- J, 作品を理解したいと望んでいる
- K, 理解するためのテクニックを学ぼうとする
- L, 質問が浮かんでくる
- M, 私はこう思う...なぜならばと言えるようになる
- N, 見て感じたことを、作品の中の情報により理論的に説明しようとする
- O, 部分だけでなく、全体との関係で見ることが出来る
- P, 作者の存在に気づいている、作者の意図を見つけようとする。
- Q, 特別な美術言語は必要ない
- R, 自分が知らないことに気づいている
- S, いろいろな解釈をすることができる。

局所的な知識をもつ

- 小学校高学年～一般人
- ほとんどの人が該当する
- すごく幅がある

Accountive Stage  
**Stage 1**

## 分類段階

### 特徴

- T, 作品の善し悪しを言わない
- U, 自分の判断を言わない、他の情報を重視している
- V, 作品をとりまく情報だけに興味がある
- W, 全部知っていないから分からないと思っている
- X, 情報に価値を置く
- Y, 正しい判断をしたいと願っている

Constructive Stage  
**Stage 2**

**Classifying Stage**  
**Stage 3**

- 芸術学卒
- 学芸員なりたて
- プロフェッショナル予備軍

Interpretive Stage  
**Stage 4**

Re-Creative Stage  
**Stage 5**





## Interpretive Stage

### Stage 4

## 解釈の段階

## 美術史家 評論家

Z, 作品を自分で翻訳、解釈する姿勢がある

Aa, 自分の知っているある範囲の知識にわりと満足している

Ab, アートが自分にとって意味のあることを理解している

## Re-Creative Stage

### Stage 5

## 再創造段階

## 哲学者

Ac, 美術に対する膨大な情報量を持っている

Ad, 自分が知らないことをストップさせない

Ae, 既知の情報から推測して理解していく

Af, 喜びをもって考えたり理解していく

Ag, アートは最良の友であり空気のように必要な存在となっている。

Ah, 興味も知識もユニバーサル. アートなら何でも興味がある

Ai, 情報に裏付けられた自信ゆえのオープン

# 鑑賞能力の発達段階

教育に発達段階に応じた適切な指導

